

2021 年 4 月以降の入学者の皆さんへ

「研究力向上セミナー」の実施と学生からのセミナーの提案について

岩手連大では、2022 年度から講義科目として「研究力向上セミナー」（選択・1 単位）を開講しています。この講義科目は 2021 年 4 月以降の入学者も履修できます。

講義の概要：本講義は、学生の主体性のもとで選択・受講できる科目として、統計手法、論文の書き方等のセミナーを提供し、博士学生の研究力向上を図ることを目的としています。連大等で開催するセミナー（1 回 100 分相当）を 7 回以上聴講し、セミナー毎にレポートを提出することで 1 単位が付与されます。単位の取得を希望しない方も聴講できます。

研究力向上セミナーには、以下の 4 つのタイプがあります。

（１）教員企画セミナー（オンライン）

教育企画セミナーは、連大として企画する「論文の書き方セミナー」、「キャリア支援セミナー」の他、研究分野別・課題別に連大教員が企画するセミナー等で、オンラインで提供されます。単位を取得する場合は、このタイプから 3 回分（300 分）以上のセミナーの受講が必要です。

（２）大学企画セミナー（対面・オンライン・ハイブリッド）

大学企画セミナーは、各構成大学で企画される学術セミナー等のうち、連大として学生の研究力向上に資するセミナーとして認めたものが対象です。該当するセミナーについては、連大事務局までお問合せください。

（３）学生提案セミナー（オンライン）

学生提案セミナーは、連大学生が企画してほしいセミナーを連大に提案し、研究科長の許可を得て実施するオンラインセミナーです。このセミナーを希望する学生はセミナー企画書を提出する必要があります。実施手順等は公募案内をご覧ください。

（４）研究交流セミナー（オンライン）

研究交流セミナーは、類似した専門分野で研究活動しながら交流の機会が少ない連大構成大学の学生が集い、自らの研究内容を交流するオンラインセミナーです。専攻または連合講座単位で 3 大学の連大学生が集う内容で企画することが原則ですが、他の専攻や連合講座の学生の参加も認めます。参加学生は、全員発表を必須とします。参加学生数の制限はありませんが、100 分以上のセミナーとして企画することが必要です。このセミナーの企画を希望する場合は連大に相談し、担当教員から指示に従ってセミナーを企画・実施することになります。

履修上の留意点と評価の方法

- ・「農学特別セミナー」、「専攻別特論」、「国際学会コミュニケーション」等、連大が開講する科目の全部または一部を「研究交流セミナー」の一部として履修することはできません。
- ・履修期間は 1 年間とします。やむを得ない場合は 2 年間に及ぶ履修も認める場合があります。

レポートの提出と評価

- ・レポートは各セミナー受講後、2 週間以内に所定の方法で提出してください。
- ・7 回分（計 700 分）のレポートを提出し終えたら、受講リストを提出してください。
- ・成績評価は、提出されたレポートの内容と聴講回数、時間数等から総合的に判断します。

問合せ先：岩手大学大学院連合農学研究科事務局 rendai2@iwate-u.ac.jp